

令和 2 年度(2020 年度)決算報告

保険料率は平成30年度に設定した 88/1000‰を維持(含、調整保険料)。コロナ禍による受診控え影響もあり支出の45%にあたる保険給付費は 5 億 9,163 万円と減額、支出総額も2年連続減で収入支出差引残高は 3 億 4,068 万円、経常収支差引額は 1 億 5,486 万円で 5 年連続の黒字決算。

<一般勘定・収支決算状況>

収入総額は前年度比 3,875 万円減の 16 億 5,859 万円。内、保険料収入は、14 億 3,509 万円、繰越金・繰入金 8,700 万円、国庫補助金 8,833 万円でした。一方、支出総額は前年度比 1 億 1,724 万円減の 13 億 1,791 万円。高齢者への納付金は平成 30 年度のネスレ健保の前期高齢者の平均医療費が低かったことを受け、前年度比約 8,708 万円減の 5 億 7,475 万円。保険給付費は前年度より約 3,643 万円減の 5 億 9,163 万円。収入支出差引残高の 3 億 4,068 万円は財政調整事業繰越金を除き、全て別途積立金に回します。

<令和2年度保健事業状況>

保健事業費は前年度より微増の約 8,618 万円。特定保健指導は内製でのオンライン面談が主となり、実施率は前年度の 21.2%から 26%とさらに改善(特保対象者 308 名に対し 80 名に実施。)全ての特保プログラムで、健診結果を見える化させた「健康つうしんぼ」を活用、自分事として受け止めアクションを促進する仕組みを取り入れました。事業主・産業医との連携も強化し、健診結果後の二次受診促進等のフォローに力を入れました。引続き、データ分析、事業の費用対効果を検証し、ニーズに合う形で保健事業を改善、加入者の皆さまの健康維持増進に努めていきます。当健保から提供する情報や保健事業サービスを活用し、より健康に、そして医療費の節減にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和 2 年度収入支出決算 (一般勘定)

収入	支出
収入の内訳 (単位: 百万円) - 健康保険収入: 1,435.1 (86.5%) - 国庫補助金等: 114.8 (6.9%) - 調整保険料収入: 87.0 (5.2%) - その他: 21.7 (1.3%)	支出の内訳 (単位: 百万円) - 医療費の支払い: 591.6 (44.9%) - 高齢者医療への負担金: 574.8 (43.6%) (1人当たり269,146円) - 保健事業: 86.2 (6.5%) - 事務費等: 65.4 (5.0%) - その他: 65.4 (5.0%)
■ 収入合計 16 億 5859 万円 ■ 経常収入合計 14 億 5125 万円 ■ 収入支出差引額 3 億 4,068 万円	■ 支出合計 13 億 1791 万円 ■ 経常支出合計 12 億 9639 万円 ■ 経常収入支出差引額 1 億 5,486 万円

介護勘定

収入	
科目	決算額
介護保険収入	1 億 9,332 万 6 千円
繰越金	0 万円
繰入金	0 万円
国庫補助金受入	50 万 2 千円
収入合計	1 億 9,382 万 8 千円
支出	
科目	決算額
介護納付金	1 億 8,300 万 7 千円
介護保険料還付金	1 万 2 千円
支出合計	1 億 8,301 万 9 千円

介護勘定

■ 収入支出差引額 1,080 万 9 千円

決算の基礎数値

一般勘定		
被保険者数	男	1,685 人
	女	776 人
	計	2,461 人
被扶養者数		2,492 人
平均標準報酬月額		415,491 円
保険料率	事業主	43.350/1000
	被保険者	43.350/1000
調整保険料率	事業主	0.650/1000
	被保険者	0.650/1000
介護勘定		
第 2 号被保険者数		1,942 人
第 2 号被保険者たる被保険者数		1,361 人
平均標準報酬月額		480,130 円
保険料率	事業主	8.95/1000
	被保険者	8.95/1000